

6-7月
放送予定

KYOCERA 近未来story

JOLF AM1242

中川翔子の G サイエンス!

ギザ

未来を創造するニッポンの研究室を 中川翔子が紹介する 近未来感覚のラジオ番組

もしも、タイムマシンに乗って
未来の世界を覗くことができたなら...

誰もが、そんな夢を思い描いたことがあるはず。

この番組は、そうしたみなさんの夢を叶えるサイエンス・エンターテインメント・プログラム。

「テクノロジーが実現させる夢の世界」、「現在の科学から想像する未来」、その可能性を、中川翔子と科学の最先端を研究する大学・大学院の学生たちが追究していきます。あなたの好奇心をくすぐる「近未来」への科学的考察が、大学の理系研究室とのコラボレーションで実現。
“ギザ面白い!” まったく新しい科学番組をお聴き逃しなく!

各エリアで好評オンエア!!

ニッポン放送	金曜日	24:10~24:40
KBS京都	金曜日	24:30~25:00
ラジオ大阪(OBC)	火曜日	23:30~24:00
KBC九州朝日放送	木曜日	24:00~24:30

人々の暮らしの中に、京セラ製品 ——通信機器

高速データ通信と優れた通話品質を
両方兼ね備えたCDMAからPHSまで、
京セラは、世界各地域の通信インフラの多様性に対応した、
通信システム・端末を幅広く提供しています。

THE NEW VALUE FRONTIER

KYOCERA

京セラ株式会社 〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6

www.kyocera.co.jp



PHS端末「HONEY BEE™」
遊び心あふれるデザインとポップなカラーバリエーションで人気の
PHS端末HONEY BEE™に、ブルーシールアイスクリームとのコラ
ボレーションモデルが登場します。(7月下旬より発売予定)

※「HONEY BEE™」は、京セラの商標です。

出演予定大学研究室

カエルの危機を救え

両生類のナゾに迫り
その生態系保護に役立てたい

京都大学大学院
人間・環境学研究所
相関環境学専攻
松井正文研究室



カエルやトンボなど懐かしい生き物
たちが安心して棲める環境を。

脳の仕組みを解明

脳の不思議なはたらきは
どのように生み出されるか

東京工業大学大学院
総合理工学研究科
知能システム科学専攻
茂木健一郎研究室



全く新しい発想で、脳科学を切り開くのは僕たちだ。

温暖化対策のカギは地下

二酸化炭素を地下に閉じこめ
再び資源へとリサイクル

東京大学大学院工学系研究科
システム創成学専攻
エネルギー・資源フロンティアセンター
佐藤光三研究室



困難な問題をチームで解決。地球
温暖化防止に貢献するぞ。

未来のウェブ文化を創造

いつでもどこでもネットを
活用できる社会が来る

同志社大学大学院
工学研究科
情報工学専攻
佐藤健哉研究室



世界に負けないプログラミング技術
を身につけたい。

「聞き分け」のナゾを解明

人の話を聞き分ける
聖徳太子ロボットも登場

京都大学大学院
情報学研究科
知能情報学専攻
奥乃博研究室



聖徳太子のように「耳のいい」ロボッ
トを開発するぞ。

今年は「国際カエル年」だ。国際自然保護連合(IUCN)などが提唱するもので、いま32%が絶滅の危機にあるというカエルやサンショウウオなどの両生類の生育環境を守ろうという取り組みだ。松井研究室のメンバーは、日本国内や東南アジアを主なフィールドとして、未だに明らかになっていない両生類の多様性の実態とそれを生み出した要因について調べ、その成果を生物多様性の保護・保全に役立てることを目指している。

なぜ楽しい時間はあっという間に過ぎていくのか。なぜ人の気持ちが理解できるのか。意志を持つロボットとはどういうものか。脳についての疑問は山ほどある。しかし、脳内の1000億の神経細胞が作るネットワークの動作原理はほとんど不明だ。道を切り開くためには、新しいアイデアや総合的な分析が必要。茂木研究室では各学生が自分で研究テーマを決め、心理実験、脳計測、理論的解析などの手法を用いて、脳のメカニズム解明を目指している。

地球温暖化の原因となっている二酸化炭素。佐藤研究室では、二酸化炭素を圧縮して深部地下の安定した場所に閉じこめることで、地球温暖化を防止する技術の開発を行っている。この技術は、二酸化炭素排出量の削減できるばかりか、地下に送り込んだ二酸化炭素を細菌類の力を借りてメタンガスへと変化させ、再びエネルギーとして使用することもできる。いわば「エネルギーを地下で栽培する」という、驚きの先端技術だ。

佐藤研究室では「The Network CONNECTS the People」を基本コンセプトとし、パソコンや大型計算機から身の回りの家電や自動車のカーナビまでをネットワークで融合し、いつでもどこでも情報を利用できる環境を創造しようとしている。また、学生の技術を磨くために「ETロボコン」「WebプログラミングコンペティションCHC61」「情報危機管理コンテスト」「Imagine Cup 2008」など多くのコンテストに出場している。

大勢の人が集まったパーティの席で、私たちは話をしている相手の声だけを聞くことができるのはなぜだろう。また、聖徳太子は同時に発声された10人の声を聞き分けたといわれている。奥乃研究室は、こうした人の持っている「聞き分け」という能力を徹底的に研究している世界唯一の研究室だ。研究成果は、パソコンの音声認識機能の向上などに役立っているほか、最近では人の話を聞き分ける聖徳太子ロボットも開発した。

AM RADIO
i242 ニッポン放送
URL <http://www.1242.com/>